

佐賀県	4	2875.0	250.0	3000.0	2500.0
長崎県	10	3300.0	1378.4	7000.0	2500.0
熊本県	12	3258.3	688.2	5000.0	2500.0
大分県	10	3555.0	1193.6	5500.0	2000.0
宮崎県	9	6166.7	7088.7	25000.0	3000.0
鹿児島県	7	4357.1	2304.2	9500.0	3000.0
沖縄県	6	3350.0	1046.4	4500.0	1600.0

表. ピルを処方している女性のうち、最も多い年齢層は？

	全体	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40歳以上	不明
全国	100.0	0.1	36.7	48.0	12.6	2.6
北海道	100.0	0.0	54.5	40.9	4.5	0.0
青森県	100.0	0.0	44.4	55.6	0.0	0.0
岩手県	100.0	11.1	22.2	55.6	0.0	11.1
宮城県	100.0	0.0	46.7	40.0	13.3	0.0
秋田県	100.0	0.0	37.5	50.0	12.5	0.0
山形県	100.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0
福島県	100.0	0.0	30.8	38.5	30.8	0.0
茨城県	100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
栃木県	100.0	0.0	44.4	44.4	11.1	0.0
群馬県	100.0	0.0	33.3	60.0	6.7	0.0
埼玉県	100.0	0.0	33.3	55.6	5.6	5.6
千葉県	100.0	0.0	27.8	50.0	16.7	5.6
東京都	100.0	0.0	46.7	39.0	7.6	6.7
神奈川県	100.0	0.0	23.3	56.7	20.0	0.0
新潟県	100.0	0.0	25.0	37.5	37.5	0.0
富山県	100.0	0.0	50.0	25.0	25.0	0.0
石川県	100.0	0.0	40.0	50.0	10.0	0.0
福井県	100.0	0.0	37.5	37.5	25.0	0.0
山梨県	100.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0
長野県	100.0	0.0	33.3	58.3	8.3	0.0
岐阜県	100.0	0.0	45.5	45.5	9.1	0.0
静岡県	100.0	0.0	19.2	69.2	11.5	0.0
愛知県	100.0	0.0	20.0	60.0	20.0	0.0
三重県	100.0	0.0	18.8	43.8	37.5	0.0
滋賀県	100.0	0.0	16.7	16.7	66.7	0.0
京都府	100.0	0.0	47.1	41.2	5.9	5.9
大阪府	100.0	0.0	37.1	48.4	14.5	0.0

兵庫県	100.0	0.0	14.7	61.8	20.6	2.9
奈良県	100.0	0.0	33.3	50.0	16.7	0.0
和歌山県	100.0	0.0	37.5	37.5	12.5	12.5
鳥取県	100.0	0.0	60.0	20.0	20.0	0.0
島根県	100.0	0.0	40.0	60.0	0.0	0.0
岡山県	100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
広島県	100.0	0.0	47.4	36.8	15.8	0.0
山口県	100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
徳島県	100.0	0.0	20.0	60.0	20.0	0.0
香川県	100.0	0.0	40.0	40.0	20.0	0.0
愛媛県	100.0	0.0	28.6	42.9	28.6	0.0
高知県	100.0	0.0	60.0	40.0	0.0	0.0
福岡県	100.0	0.0	43.2	43.2	8.1	5.4
佐賀県	100.0	0.0	60.0	20.0	20.0	0.0
長崎県	100.0	0.0	9.1	81.8	9.1	0.0
熊本県	100.0	0.0	41.7	41.7	16.7	0.0
大分県	100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
宮崎県	100.0	0.0	40.0	50.0	0.0	10.0
鹿児島県	100.0	0.0	42.9	28.6	0.0	28.6
沖縄県	100.0	0.0	42.9	42.9	0.0	14.3

表. 20歳未満の女性に対するピル服用者は増加傾向にあるか？（％）

	全体	増加傾向にある	変わらない	減少傾向にある	不明
全国	100.0	15.2	72.9	5.1	6.8
北海道	100.0	13.6	81.8	4.5	0.0
青森県	100.0	33.3	66.7	0.0	0.0
岩手県	100.0	11.1	66.7	0.0	22.2
宮城県	100.0	20.0	60.0	20.0	0.0
秋田県	100.0	37.5	50.0	12.5	0.0
山形県	100.0	0.0	83.3	16.7	0.0
福島県	100.0	15.4	76.9	7.7	0.0
茨城県	100.0	30.0	50.0	10.0	10.0
栃木県	100.0	22.2	77.8	0.0	0.0
群馬県	100.0	20.0	73.3	6.7	0.0
埼玉県	100.0	22.2	61.1	5.6	11.1
千葉県	100.0	0.0	77.8	16.7	5.6
東京都	100.0	23.8	58.1	5.7	12.4
神奈川県	100.0	13.3	80.0	6.7	0.0

新潟県	100.0	12.5	87.5	0.0	0.0
富山県	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
石川県	100.0	10.0	80.0	10.0	0.0
福井県	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
山梨県	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
長野県	100.0	8.3	91.7	0.0	0.0
岐阜県	100.0	9.1	81.8	0.0	9.1
静岡県	100.0	15.4	80.8	0.0	3.8
愛知県	100.0	8.6	77.1	2.9	11.4
三重県	100.0	12.5	68.8	6.3	12.5
滋賀県	100.0	16.7	66.7	0.0	16.7
京都府	100.0	11.8	76.5	0.0	11.8
大阪府	100.0	17.7	72.6	3.2	6.5
兵庫県	100.0	8.8	79.4	5.9	5.9
奈良県	100.0	16.7	83.3	0.0	0.0
和歌山県	100.0	0.0	87.5	0.0	12.5
鳥取県	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
島根県	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
岡山県	100.0	28.6	57.1	0.0	14.3
広島県	100.0	21.1	78.9	0.0	0.0
山口県	100.0	0.0	83.3	0.0	16.7
徳島県	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
香川県	100.0	0.0	60.0	20.0	20.0
愛媛県	100.0	14.3	71.4	14.3	0.0
高知県	100.0	20.0	80.0	0.0	0.0
福岡県	100.0	27.0	67.6	0.0	5.4
佐賀県	100.0	0.0	80.0	20.0	0.0
長崎県	100.0	0.0	81.8	18.2	0.0
熊本県	100.0	0.0	66.7	8.3	25.0
大分県	100.0	20.0	80.0	0.0	0.0
宮崎県	100.0	0.0	80.0	10.0	10.0
鹿児島県	100.0	14.3	57.1	14.3	14.3
沖縄県	100.0	0.0	71.4	14.3	14.3

表. 低用量ピル処方の際して留意していること

都道府県	ピル処方の際しての留意点
北海道	服用忘れの注意。
北海道	常に1シート余分にもっておくこと。休業時間が7日をこえないことを注意

	しています。
北海道	特になし
北海道	ほとんどの方が、副作用を気にされているので、疑問があれば何でも聞いてもらうようにしている。
北海道	服用時の副作用
北海道	内服方法特に内服途中で忘れた場合について。
北海道	タバコの有無、血栓への早期発見
北海道	体重増加、嘔気、浮腫などの副作用発現の有無。帯下（STD）と肝機能の定期的チェック
北海道	STD について話す。
北海道	①STD について ②飲み忘れに注意指導
北海道	高齢者には特に検を厳重に行っている
北海道	○、卵巣の○チェック、STD、細胞○、高齢者、喫煙者除外、他循環器疾患、DM などの問○
北海道	smoker でないこと（喫煙している人はやめること）、血圧と体重の推移。服用の仕方を間違えていないかどうか。STD について啓蒙すること
北海道	1. 性感染症予防のため、必ずコンドームの併用をすすめる。 2. 少なくとも年1回子宮がん・乳がんの検査を受けること。 3. 性交を控え、自分の体を大事にすること。
北海道	定期健診、血液検査とガン検診（子宮、乳房）
青森県	服用の仕方、服用の忘れがないように、また副作用について
青森県	定期的な検査。
岩手県	①定期的に同じ時刻に飲むこと ②飲み忘れた時の注意点
岩手県	癌検診をすること、飲み忘れないようにすること、性病の予防にならないこと。
岩手県	コンドームの併用と STD の防止について説明している
岩手県	特になし
岩手県	タバコを止めさせること。内服方法をきちんと説明、理解してもらうこと。
宮城県	患者が毎日しっかり服用できる人かどうか見定めること。副作用について充分説明すること。
宮城県	○○○
宮城県	飲み忘れ、嘔吐、下痢などの際、妊娠の可能性のあることを告げる。副作用チェックの血液検査を必ず行う。
宮城県	服用のしかた、服用を忘れた場合の対処
宮城県	子宮癌検診、乳癌検診を勧めています。
宮城県	服用の仕方、副作用について十分説明するようにしている。
宮城県	服用をきちんと守ること。副作用について
宮城県	子宮癌検診、乳癌検診、USG、血液検査の実施及び STD に対する教育

秋田県	正しい服用方法
秋田県	・正しく服用しているか否か ・副作用と考えられる症状の有無
秋田県	①副作用 ②飲み忘れ
秋田県	①飲み忘れの指導。 ②STDは予防できないこと。
山形県	リスクファクターの有無（合併疾患、喫煙、肥満などの有無）
山形県	服用忘れ時の対処、副作用説明など
山形県	中用量ピルからの転方が多いため、spottingの注意を十分行う。
山形県	6ヶ月毎の診察を守ること、異常を感じたら何でも連絡すること
山形県	内服法の徹底、副作用など
山形県	若年層には「sexをするな」というより、ピルでの避妊をすすめている。
福島県	①性感染症の予防を同時に行うこと②のみ忘れに対する注意③福効用の強調
福島県	服用の仕方と副作用について。性感染症は防げない。
福島県	特になし
福島県	高齢では1日15本以下とありますが、禁煙をすすめています。
福島県	肥満に対する注意
福島県	飲み忘れ。
福島県	禁煙。若い人の場合は、特にSTDについて注意する。（コンドームの使用）
福島県	特にありません
福島県	発癌性、血栓
福島県	性感染症の問題
茨城県	飲み忘れ
茨城県	1年以上の服用には休止期間をとる。
茨城県	定期的な検査、@@@、生化学検査を含め施行する事を話している。（副作用が出た場合の注意も含めて）
茨城県	副作用の説明。乳癌を心配される方がおおいのでその説明。
茨城県	血圧、煙草
栃木県	なるべく低価格にして広く普及させる
栃木県	定期検査（肝機能、頸部スメア、クラミジア）
栃木県	服用を忘れない事を強調している。
群馬県	服用を忘れないこと。たばこの件
群馬県	飲み忘れに対する注意
群馬県	飲み忘れないこと
群馬県	筋腫の有無、血液生化学検査
群馬県	抗生物質及び抗精神薬との飲み合わせについて説明します
埼玉県	確率の点を充分説明する
埼玉県	筋腫がないこと、夫が承知していること、癌血液検査を定期的に受けること、STDについてしっかり理解していること。
埼玉県	正しく時間を守って服用すること

埼玉県	副作用
埼玉県	不正出血などの症状、大きな副作用はないかどうか。
埼玉県	服用のコンプライアンスを高めるため、初回に、薬効、服用方法、副作用等の説明を行っている。治療目的でも処方している。
埼玉県	定期健診の必要性について説明する。服用法
千葉県	血栓、肝キノー、癌
千葉県	①服用忘れ②不正出血③他の副作用（体重増加）
千葉県	副作用の説明、のみ忘れのための避妊失敗の可能性についての説明、サンデーとデイワンスターの種類と利・欠点について説明に時間をかけています。
千葉県	服用時吐気を伴うことがある。〇〇と共に服用をすすめ、生理の第一日目から必ず服用し途中忘れないなど。
千葉県	STD 予防
千葉県	年齢 40 代、たばこ、肥満
千葉県	不正出血、STD
東京都	若い方に服用してもらいたいので兼ねにする様努めている。質問に対して電話での対応をなるべく気軽にできる様に努めている。
東京都	定期的問診、副作用の有無、服用忘れのチェックなど
東京都	STD の防御
東京都	副作用の説明
東京都	喫煙の有無
東京都	①たばこの禁止 ②飲み忘れがないこと
東京都	ホルモン量が少なくなった点で昔より気楽にピルを話しています。
東京都	服用の仕方を遵守するように、21 日と 28 日型の場合の注意、副作用について説明…年 2~3 回の血液検査等の施行
東京都	体重、血圧、エコーによる卵巣腫瘍の有無、クスコ診による頸ガンの有無。
東京都	結婚するまではコンドーム。結婚したらピル教えていますが、ピルシートにコンドーム 1 ケをサービスで付けてお出ししています。おりものが多い時に使って下さいとコンドームに慣れてもらう目的で配布しています。
東京都	STD
東京都	のみ忘れのないよう内服する。STD の予防にはコンドームが必要。
東京都	ピルの飲み忘れはしない。体調の異常があれば、内服中止及び来院のこと。
東京都	生理がちゃんと発来するのはピルの周期になっただけで、月経周期が改善したわけではないと説明。
東京都	性病も予防できている人がいるので、よく説明しておく。1 年に 1 回位検査を受けるように話をしておく。
東京都	決められた服用方法を守れそうかどうか。
東京都	必ず子宮@@@@@年齢によってはMMG) の定期@@@。禁煙のすすめ。STD の検査もすすめる。

東京都	タバコ、他薬剤の内服、合併疾患の有無（H.T.、P.M.、Obesity、特殊疾患等）、月経不順の有無。
東京都	タバコ、年1度の検査、特に肝機能。J・D・P。血算 血圧測定
東京都	タバコ、服用方法。
東京都	子宮癌、乳癌の有無、血栓症など血液の血管病変の有無。
東京都	禁煙
東京都	乳癌検診の方法を従来の触診法から、土の様に変わっていくか？（当面超音波断層の併診を行う予定です。）
東京都	検査は強制ではなく、何故必要かを説明する。なるべく保険適応になる様に 対応する。ピルのメリット、デメリットをきちんと説明する。いずれにしろ、 患者の全ての疑問に対応できなければならないと思う。（応用した使用法： 副効用目的）
東京都	のみ方
東京都	6ヶ月に1回、
東京都	定期健診
東京都	1. エストロゲン依存性腫瘍(乳癌 etc)のチェック。 2. 血液凝固能@@@ の為の疾患の有無。 3. 性感染症。
東京都	飲み忘れ
東京都	①月経痛、月経量の変化。内服終了何日頃で出血するか ②副作用の有無あ る時はメーカーに報告しています ③6ヶ月毎に未血、生化学、血圧、体重 をチェックしています
東京都	服用開始前に肝機能、凝固系のチェック、6ヵ月後の○、喫煙の指導
東京都	①喫煙女性には処方しない ②定期的な検査をする様に指導している
東京都	喫煙を減少させるか止めさせる。長期服薬者は1年に1回子宮体癌検査、乳 癌検査を受けさせる。45歳以上ではIUD、コンドームに○
東京都	低用量ピルについて充分なる説明を行い、特に服用中の諸症状、副作用につ いて経過観察を行っています
東京都	不正出血があっても飲みつづけてもらい、勝手に中止しないように話してい ます。心配な時は飲みつづけるながら相談に来てもらっています。
東京都	①ピルに関する正しい知識 ②飲み忘れを含む正しい飲み方 ③破綻出血で 中止しないこと ④ホルモンだから子宮癌、乳癌の検査は不可欠 ⑤避妊で きるか？STDは予防できないこと
東京都	STDとの関連について説明すること
東京都	感染症は妨げないことを注意している。その他飲み忘れなど
東京都	服用中の副作用や、マイナートラブルがあったら、すぐ中止するのではなく問 い合わせてほしい。種類を変更することで解決できることもあると話す。服 用中の諸症状に対する不安を解決してあげることに努めています。
東京都	内服方法をまちがえないように。STDの予防にはならないこと。

東京都	緊急疾患がない事。
東京都	忘れずに正確に服用するよう指導しています。
東京都	服用継続スル事。
東京都	・喫煙歴 ・飲み忘れがある場合、避妊効果は100%ではないということ。 血栓症 riskの有無 ・家族歴
東京都	初回時、問診を最重視。この後、服用中の心配・不安に関しては、いつでも電話等による相談に応じるようにしている。
東京都	副作用の話をキチンとする
東京都	飲み忘れのないように念を押す。
東京都	副作用の有無、smoking、乳がん、子宮がん、cheekの有無
東京都	避妊効果はあるが、性感染症予防効果はないことを説明し、STD感染が心配な女性、未婚の方で特に10代、20代の方は必ずSTD〇〇を行うよう指導する。 ほかにはパンフレットの一般的注意
神奈川県	内服忘れ、不正出血
神奈川県	患者に「お変わりありませんか」と聞く。
神奈川県	のみ忘れ
神奈川県	副作用、飲み忘れ等の注意事項をよく説明する。
神奈川県	他疾患の合併と副作用、処方通り投与されているか。
神奈川県	第1に継続可能なこと。
神奈川県	内服される方が、健康であり、病気がないこと。
神奈川県	飲み方、飲み忘れ
神奈川県	現在多くの方がホルモン剤の服用は将来副作用があり中止した方が良いと考えています。この意識の改革が必要です。20代以下でのピル処方は0です。理由は本人が使いたくないとのこと。
神奈川県	検査を年2回実施している。低用量ピルも忠用量ピルも使う〇は同じと考えているので、同じ費用で提供している。
神奈川県	定期検査をうけさせる。
新潟県	初回指導をしっかりするようにしています
新潟県	血液検査、ガン検診、乳ガン検診を年に1回施行している、1ヶ月平均化
長野県	患者の負担少なくする為、検査はドック、職場検診、市町村の検診の結果を持参させてそれを参考にしている
長野県	1. 副作用一般。2. チェック項目に血圧・体重・乳腫・タバコ
長野県	性感染症の予防にはならないので、コンドームを必ず併用するようにすすめ、年1回は検診することと、禁煙を指導している。
長野県	血栓症
長野県	肝障害、血栓症
長野県	服用方法
長野県	飲み忘れ、服用開始日

長野県	必ず問診
長野県	STD とのみわすれ、ピルをのむ前に必要な検査の説明、ピルののみ同じの説明 1
山梨県	基礎疾患の有無。副作用の有無。
山梨県	血栓等の indication のある人か否かを処方前にきちんと確認すること。
山梨県	1. 不正子宮出血、2. 飲み忘れ
静岡県	最初の 3 ヶ月間のマイナートラブルについて理解してもらい、それによる中絶を避けること
静岡県	血液、肺機能の異常が心配
静岡県	40 才以上の患者は、生活習慣病のチェックに気をつける。子宮、乳癌検査、最低限の血液検査は年 1 回必ず行う。
静岡県	服用の指導、1 ヶ月後に必ず来院。
静岡県	半年に一度肝機能検査。一年に一度細胞診、乳癌健診
静岡県	子宮筋腫がその大小に拘らず「禁忌」になっているのが納得できませんが「禁忌」だけは守っています。
静岡県	不正出血があっても正しく服用することを指導しています。
静岡県	1. 毎日、忘れずに服用すること、不正出血があれば連絡を。2. かゆみ、おりものなどの症状があるときは早めに受診して下さい、と。
静岡県	喫煙禁止するように
静岡県	相談料を含めて
静岡県	①タバコの服用の有無 ②〇転の Risk についての説明
静岡県	正しい服用の仕方を一年に 1 回検査をうけること。
愛知県	STD は防げないこと。服用のし忘れ等の時は相談すること
愛知県	①定期健診②飲み忘れ
愛知県	血栓症、のみ忘れ
愛知県	不正出血がありえることを説明、当院では 6 ヶ月に一度血液（生化学、耳血）検査をうける必要ありと説明しています。
愛知県	毎日服用すること、飲み忘れに注意
愛知県	ルーチン検査は必ず行うこと。
愛知県	タバコのむ女性(特にヘビースモーカー)がどうしても p i l l がほしいというのは大変困る。どんなものでしょうか。
愛知県	STD は予防できないことと、服用をきちんとすることを〇〇〇する。副作用なども、はじめに時間をかけてしっかりする。
愛知県	副作用、副効用、服用法、採血の必要性等を M. T している。
愛知県	服用を忘れないこと
愛知県	低用量である為、服用時間を遅らせない事。胃の調子の悪い時（カゼ、飲酒…）の服用方法。
愛知県	パイプカットを勧めています。

愛知県	初回投子の服用開始日だけ
愛知県	定期的検査の徹底
愛知県	血栓症の既往、体重増加の可能性についてお話すること
愛知県	STDの有無
愛知県	確実に毎日服用、体重、血圧
愛知県	きめられた通り、服用すること
岐阜県	肝機能障害等
岐阜県	希望があれば処方する。事務的に説明する。
岐阜県	正しい内服と、副作用が発生した際の、正確な判断と処置
岐阜県	タバコを止める様指示する
岐阜県	薬剤 3150 円、検査費用 1 年に 1 回 8140 円
三重県	未始者には感染予防のためコンドームの使用も必ずと説明
三重県	婦人科的チェックをすること
三重県	副作用、合併症等
三重県	副作用、副効用、服用方法を理解させること
三重県	副作用のチェック
三重県	①肝機能検査をうけること ②子宮癌検査をうけること ③たばこをやめるか減らすことを告知する
三重県	問診、肝臓大の有○、体重の増加、血○のチェック
富山県	服用方法を指導する
富山県	性感染症予防にならないことを話す。くすり・サプリメントなどの併用薬や合併症など問診を十分とる。
石川県	①喫煙者は高ミリ数のものを ②レボノルゲストレル製剤でメーカーによって○○○価の差があるのではないかと思います。
石川県	喫煙の有無
石川県	嘔気・肥満等、低用量でもでてきうる副作用がないか本人に注意して問診しています。
福井県	定期健診
福井県	STDの予防
福井県	副効用をよく説明している。
滋賀県	喫煙者には処方しない。
滋賀県	服用忘れ
滋賀県	副作用
滋賀県	服用法、飲み忘れ防止
京都府	定期的に肝機能検査等を施行するべきであるが、ほとんどの服用者が検査をしていない事実があり、心配している。
京都府	たばこ。STD。健診の大切さ。
京都府	1. 服用まちがい。2. 飲み忘れ。

京都府	合併症
京都府	毎年、子宮癌、乳癌、血栓などの血液検査。性病の蔓延になる。○おくれる恐れの有無
奈良県	最低血圧測定と問診を毎回する。
奈良県	・喫煙習慣の有無と1日量。 ・合併症の有無。
奈良県	タバコを吸っていないか、定期的に癌検診をうけてもらっているか。
奈良県	未婚の人の場合にはSTDの予防に関して比較的高齢の人に対しては高血圧等の合併症に関して
大阪府	禁煙させる事、服用忘れのない事
大阪府	飲み忘れ。副作用（特に乳がん、子宮がん）
大阪府	タバコを吸っていないか。STDの感染。
大阪府	タバコ
大阪府	年齢、タバコ、肝機能
大阪府	十分説明すること
大阪府	患者に副作用につき充分説明すること。特に血検査
大阪府	①〇〇癌、〇癌、乳癌などの定期的チェック ②肝機能の定期的チェック、血液凝固検査チェック
大阪府	禁止のチェック、飲み忘れの指導、すりぬけの存在、定期健診の必要性など
大阪府	コンドームの併用も大切である念伝えSTDの危険性についても説明する。
大阪府	のみ忘れのない様に
大阪府	副作用、用法等々を充分に説明するようにしている。
大阪府	副作用の十分な理解を促し、自分自身の選択として受け入れてもらうことで継続して使用していけるようにサポートすること。
大阪府	服用説明、副作用の話
大阪府	副作用や飲み忘れた時の注意について。又、性感染症の予防については、コンドームの使用を説明しております。
大阪府	のみ忘れ・喫煙・性感染症
大阪府	ご本人のピルに対する理解（副作用等）、STDの知識
大阪府	服用忘れのないように指示。破タン出血についての説明
大阪府	飲み忘れなこと。
大阪府	血栓症、肝機能障害
大阪府	副作用に関して注意しています。また他院で無排卵に対して生理不順の治療と称して処方されている方があり、他院からの方には一度中止して排卵の有無を確認の上、処方しています。
大阪府	内服する事を忘れてたり、1日2回内服したりする可能性もあるので注意すること。血栓症の症状について。
大阪府	血圧の check
大阪府	副作用の有無と、異常のある際にはすぐTELすること

大阪府	他院と同じ（よく似た）のを希望されるがむづかしい。
大阪府	副効用、副作用について正しく知ってもらうこと
大阪府	1. 飲み方間違いない様に、正確さを大切に。2. 煙草は止めること。3. 1年1回必ず細胞診又は乳癌検診うける様に。4. 異常あれば連絡を取る様にとっています。5. 必ずコンドームを装着させる様にしています。
大阪府	STDに関する注意
大阪府	年に1回 Smear、半年毎に採血を心掛けています。基本的には1回で3シート渡し、体重・血圧・検尿を無料でチェックしています。
大阪府	定期検診（血液、スメア、乳房検査）受けること
大阪府	煙草
兵庫県	出血。癌
兵庫県	特にない。
兵庫県	服用方法、服用忘れ時の対応につき、説明を詳しく行っております。
兵庫県	飲み忘れないこと。時々健診が必要なこと。
兵庫県	血圧、タバコ
兵庫県	副作用の定期的検査の実施
兵庫県	副作用の出現に注意。適格に服用していただくように説明。
兵庫県	不必要な検査はできるだけ実施しないこと。（例 STD の検査）。肝機能検査等できるだけ勤務先の健康診断を利用してもらう。
兵庫県	検査は年1回血液検査、保健適応で行っております。
兵庫県	長期使用者には副作用に留意させている。
兵庫県	飲み忘れの防止、6ヶ月毎の検診必ず受けるようにすすめています
兵庫県	内服を忘れないこと。出血が時々おこる事に注意させること。定期的検査を必ず行うように注意すること
兵庫県	避妊にはピルで良いが、性感染症のこともあり、異性側との協調を説明また月経量の変化についても説明する。
兵庫県	年1回は検査を受けることと妊娠を希望するまではピルを 続するように指示
兵庫県	乳癌の自己検診
兵庫県	正しく使用すること、喫煙指導
兵庫県	十分な説明を行いますが、当院のある地域ではピルの内服に不安を持つ人の方が多ようです。
兵庫県	副作用
兵庫県	血液凝固の副作用（報告では死亡例があるため）
兵庫県	年1度の子宮癌・乳癌・血液検査は必ず行う。タバコ禁煙を行うように勧める。
和歌山県	初診 10000 円 その後、約6ヶ月で30000円程
和歌山県	①副作用についての説明 ②服用のし忘れに注意することの説明

和歌山県	副作用など説明
和歌山県	服用方法の徹底、喫煙量を減少させる事。
和歌山県	説明を最初にきちんと、あとは患者を待たせないようにする
鳥取県	乳癌、子宮癌、血液検査を定期的に。
鳥取県	6ヶ月及び1年毎の定期検診をすすめている
鳥取県	STDなどの説明は必ず行なう
島根県	喫煙の有無
島根県	飲み忘れのない様に。下痢、嘔吐あれば他の避妊法も考慮すること。
島根県	副作用について説明する
岡山県	服用の仕方、不正出血に対する注意
岡山県	指示通り服用すること
岡山県	飲み忘れしない事。性病予防は出来ないこと。
岡山県	ルーチン検査の勧め→これがしつこいと感じるのか、検査をしない（勧めない）他医へ流れてゆくようです。
岡山県	若年者で喫煙10本以下でも smolcen には処方しない。結果ピルを服用したいため禁煙できる人もいる。
岡山県	タバコ
岡山県	原則として、内診、血液検査、napelet 施行するようにしている。ただし御本人が望まなければ、薬剤のみ処方することもあります。「避妊に協力的な男性はまずいない」という基本的な事実から考えると、低用量ピルによる避妊は、きわめて vasonable であると思われるので、fnil choicw として、患者さんにすすめています。
岡山県	合併症の有無
岡山県	18歳未満は基本的に処方していない
広島県	肝障害、STD など
広島県	STD の予防
広島県	次回の避妊をしっかりと行うように指導
広島県	連続服用を忘れる方が多い。その為の妊娠を防ぐ様注意させる。
広島県	特になし。
広島県	最初にキチンと診察し、その後は、2~3か月分でも処方している。6ヶ月に1度、採血検査をしている。
広島県	問診表を必ずとることと定期は（6~12ヶ月）の診療が必要である旨を話し、避妊以外の副効用も期待できることを話す。コンドームの着用は別問題であることもお話しします。
広島県	服用方法
広島県	定期的な肝腎機能検査（半年に1回）行っている
山口県	服用方法について
山口県	①服用忘れ ②愛煙者のピル服用による副作用

山口県	飲み忘れだけは注意するようにしている。
山口県	きちんと飲むこと、出血 eto あれば tel のこと
徳島県	効果の原理、sideeffect にて説明している。
徳島県	副作用
香川県	すりぬけ、及び薬剤による〇〇〇
愛媛県	年1回の診察と検査を受けていただく事を強要している。初回時の検査をしてから投与する。1年目の検査を受けない人には以後投与しない。
愛媛県	ちゃんと服用すること。コンドームも併用すること。
愛媛県	1)指示通りの服用 2)定期的な子宮癌・乳癌検診 3)定期的血液化学検査(特に凝固素、肝機能)
愛媛県	服薬を忘れた時の注意点
愛媛県	肝機能(6ヶ月毎)、子宮〇癌(1年毎)、血栓症、乳癌(外科で)等の検査
愛媛県	STDへの注意点
高知県	あたりまえの指導
高知県	年1回の乳癌検診の指示等
高知県	性感染症に注意すること
福岡県	STD予防の重要性
福岡県	side effect ないか?
福岡県	1副作用、患者二人とのインフォームドコンセント
福岡県	初めて内服する時期、毎日同じ時間に内服。途中出血が多かったり、1週間続く場合電話するように。
福岡県	医師から飲まされているという感覚でなく、自分で選択して内服していることを理解させる。
福岡県	服用を忘れないこと
福岡県	服用忘れを絶対しないこと
福岡県	毎日服用を継続すること
福岡県	全身・局所状態
福岡県	避妊の必要性・確実性(有効性)など副作用がほとんど無いことの説明。服用状況及び有害事象の有無の把握(24時間携帯電話にて対応可)。STD防止の指導。友人・知人への普及依頼 etc
福岡県	煙草を吸っている場合は必ず禁煙教育を行う。
福岡県	投与方法、副作用の発現
福岡県	薬をきちんと飲むこと、副作用(悪心、嘔吐、不正出血、血栓症)などの説明をする。1000人に1人は妊娠の可能性ありの説明も。
福岡県	内服開始日、併用緊急(作用減弱)薬の説明
福岡県	乳癌の自己検診、10ヶ月~1年に肝機能、〇管細胞診などで受診する
福岡県	内服薬だから長期に内服しないこと。IUDをすすめています。
福岡県	当クリニックは不妊治療を専門にしており、避妊目的でのピル処方ではなく、

	月経困難・子宮内膜症への治療目的で処方している
福岡県	飲み忘れのないこと、不正出血
福岡県	生化学検査、頸部スメア、乳癌検査等。のみ忘れのないように注意。
福岡県	副作用の説明、癌検診等の指導。
福岡県	体重増加と血圧の状態
福岡県	副効用（ニキビ、生理通、DMSの改善）が最大限に発揮できるよう。
佐賀県	①STDのこと ②内服を忘れぬ様 ③他剤との併用の件 ④肝機能 ⑤血栓
長崎県	合併症の有無、禁煙、説明に対する理解度
長崎県	副作用（時に長期内服した場合）
長崎県	問診、初診料、血液、生化学検査、血圧、腹診（超音波）を行う。単に薬だけを渡すだけのようにはしない。
長崎県	飲み忘れ。頭痛、胸痛などの有無。喫煙の有無と本数。（処方する前に必ず乳癌、子宮癌、肝機能、血液一般の検査を施行。）
長崎県	副作用、特に血栓症の説明
長崎県	特になし
熊本県	副作用とのみ忘れでは、他のヒニン方法をススメル。
熊本県	子宮ガンがないかどうか、子宮筋腫がないかどうか。
熊本県	妊娠の可能性について
熊本県	副作用の説明。副効用の説明。内服法の説明。
熊本県	特に若い人に対して ・飲み忘れに注意 ・STDは防げないことを念を押す ・10代（特に高校生の場合）には、ピルを服用して性行為を伴う交性が今必要かどうか考えるように伝える。
熊本県	肝機能及び血栓症
熊本県	子宮癌検診、乳癌検診、血液検査（GOT, GPT、総ビリルビン、〇〇）を1年に1回施行している。
熊本県	服用方法、副作用の説明
熊本県	STDの予防について、喫煙者への指導
大分県	飲み忘れ、喫煙歴、乳がんの家族歴
大分県	必ず診察問診を受けてから処方させて頂く事。
大分県	1. 避妊の意志の問題、2. コンタクト
大分県	若年層に処方する際、STDについての説教をしています。
宮崎県	服用忘れ
宮崎県	6ヶ月に1回、ケア、乳癌検査、肝機能検査
宮崎県	血栓症の要素について
宮崎県	たばこの併用及び頸管炎
宮崎県	飲み方の説明、出血に関しての説明、喫煙の有無
宮崎県	血栓症、（varixの有無）、家族T、喫煙、肥満
鹿児島県	肝機能障害の有無。若年（18才以下）は投与しないことを原則としている。

鹿児島県	副作用について
鹿児島県	内服希望者の一般生活（食事、喫煙）の改善を指導しています。
鹿児島県	たばこを喫煙していないか、体重増加や体調の変化を指導しつつ、肝機能検査、場合においては血液凝固等の検査を行っている。
鹿児島県	婦人科検診、一般検診を受けること（肝機能、心電図他）を約束させる。
沖縄県	忘れずにのむように注意している。
沖縄県	タバコ
沖縄県	正確な服用法を指導
沖縄県	・定期健診を必ず実施。 ・頭痛、不正出血等あれば、受診・診察を受けるよう説明。

以上の結果から得られるキーワードは、副作用(72件)、服用忘れ(11件)、飲み忘れ(38件)、のみ忘れ(9件)、検診(20件)、STD(42件)、性感染症(12件)、コンド

ーム(13件)、タバコ(18件)、たばこ(8件)、煙草(4件)、血圧(14件)、乳ガン(2件)、乳癌(24件)、血栓(24件)、出血(21件)、体重(12件)

(5) 緊急避妊ピルの処方について

緊急避妊ピルについては2002年における平均処方数は1施設当たり年間14.1件であったものの、2003年の1月から11月の11か月間では16.9件と明らかな増加傾向を示していた。また、20歳未満に対する平

均処方件数も4.3件から5.1件と僅かに増加していた。緊急避妊ピル処方一件当たりの経費は施設によりばらつきがあるが平均4,705円であった。

表. 2002年1月から12月末までの緊急避妊ピル処方人数(人)

	件数	平均	標準偏差	最大値	最小値
全国	657	14.1	27.8	300.0	0.0
北海道	22	18.4	25.0	100.0	1.0
青森県	6	34.8	33.7	96.0	3.0
岩手県	7	7.3	9.5	25.0	0.0
宮城県	13	12.3	20.9	79.0	1.0
秋田県	7	9.1	7.7	20.0	1.0
山形県	6	10.0	8.6	25.0	4.0
福島県	12	12.0	15.8	45.0	0.0
茨城県	7	7.7	6.3	17.0	2.0
栃木県	9	9.6	7.3	20.0	2.0
群馬県	14	22.0	29.0	107.0	2.0
埼玉県	15	15.4	24.3	100.0	0.0
千葉県	14	9.1	5.2	20.0	2.0

東京都	96	26.9	51.8	300.0	0.0
神奈川県	26	9.0	11.8	50.0	0.0
新潟県	8	9.6	16.7	50.0	0.0
富山県	4	1.5	1.3	3.0	0.0
石川県	10	4.1	3.0	11.0	1.0
福井県	6	4.3	3.0	10.0	2.0
山梨県	3	7.0	7.2	15.0	1.0
長野県	12	5.8	7.2	20.0	0.0
岐阜県	11	5.5	4.4	15.0	1.0
静岡県	24	6.6	6.2	20.0	1.0
愛知県	29	19.6	32.5	100.0	0.0
三重県	13	8.6	13.2	50.0	0.0
滋賀県	5	9.8	5.8	15.0	0.0
京都府	15	15.3	16.9	50.0	0.0
大阪府	58	14.4	21.6	100.0	0.0
兵庫県	33	9.9	15.9	80.0	0.0
奈良県	5	7.4	7.4	20.0	3.0
和歌山県	7	6.1	3.8	10.0	2.0
鳥取県	5	4.3	3.3	10.0	2.0
島根県	5	5.6	3.4	10.0	2.0
岡山県	13	11.6	24.0	90.0	0.0
広島県	19	10.3	12.6	55.0	2.0
山口県	6	9.0	10.3	29.0	1.0
徳島県	4	1.8	1.7	4.0	0.0
香川県	4	6.8	5.7	15.0	2.0
愛媛県	7	8.9	12.3	35.0	0.0
高知県	5	14.4	20.7	50.0	0.0
福岡県	37	23.9	43.3	200.0	0.0
佐賀県	5	3.7	2.5	7.0	1.0
長崎県	10	4.6	3.9	13.0	1.0
熊本県	11	10.1	17.5	60.0	0.0
大分県	7	18.0	17.3	52.0	0.0
宮崎県	10	2.1	1.5	6.0	1.0
鹿児島県	6	7.7	7.5	20.0	1.0
沖縄県	6	5.3	5.6	14.0	0.0

表. 2003年1月から11月末までの緊急避妊ピル処方人数(人)

	件数	平均	標準偏差	最大値	最小値
全国	678	16.9	34.5	500.0	0.0
北海道	22	26.4	32.0	100.0	2.0
青森県	7	35.9	43.2	125.0	3.0
岩手県	8	7.6	8.3	20.0	0.0
宮城県	13	16.5	26.4	94.0	1.0
秋田県	8	10.3	11.0	30.0	1.0
山形県	6	11.7	11.0	30.0	3.0
福島県	12	12.5	15.8	45.0	1.0
茨城県	9	16.4	28.0	90.0	2.0
栃木県	9	10.2	5.9	18.0	2.0
群馬県	14	21.9	27.1	82.0	2.0
埼玉県	15	17.0	24.2	100.0	0.0
千葉県	17	11.8	13.8	57.0	2.0
東京都	102	32.2	66.3	500.0	0.0
神奈川県	26	9.5	11.8	45.0	0.0
新潟県	8	12.4	16.2	50.0	1.0
富山県	4	4.5	7.1	15.0	0.0
石川県	10	9.5	14.7	50.0	1.0
福井県	7	4.9	3.8	10.0	1.0
山梨県	3	5.3	6.8	13.0	0.0
長野県	12	7.4	9.7	30.0	0.0
岐阜県	11	8.1	9.5	30.0	1.0
静岡県	24	8.2	7.7	30.0	1.0
愛知県	31	21.2	34.2	120.0	0.0
三重県	13	9.6	18.9	71.0	0.0
滋賀県	5	7.8	5.4	13.0	0.0
京都県	14	16.5	15.5	45.0	0.0
大阪県	59	17.3	27.6	146.0	0.0
兵庫県	34	12.1	16.3	70.0	0.0
奈良県	5	11.8	13.6	32.0	2.0
和歌山県	7	6.9	5.8	18.0	1.0
鳥取県	5	5.5	4.4	12.0	2.0
島根県	5	7.0	4.7	15.0	3.0
岡山県	14	14.9	28.6	110.0	0.0
広島県	18	12.2	12.8	55.0	2.0
山口県	6	7.3	6.3	20.0	3.0

徳島県	4	2.8	3.5	8.0	1.0
香川県	4	7.8	7.3	17.0	1.0
愛媛県	7	7.4	10.5	30.0	0.0
高知県	5	17.6	18.6	50.0	5.0
福岡県	37	29.0	52.0	187.0	0.0
佐賀県	5	5.1	4.4	10.0	0.0
長崎県	10	5.8	5.9	20.0	1.0
熊本県	11	14.3	29.1	100.0	1.0
大分県	9	12.8	13.2	40.0	1.0
宮崎県	10	3.6	2.5	9.0	1.0
鹿児島県	7	6.1	8.8	25.0	1.0
沖縄県	6	7.3	5.8	16.0	0.0

表. 緊急避妊ピル処方の際にかかるとかかる一件当たりの経費の合計 (円)

	件数	平均	標準偏差	最大値	最小値
全国	674	4705.2	3841.9	35000.0	0.0
北海道	22	3545.9	1804.3	7500.0	1000.0
青森県	9	3111.1	1608.9	6000.0	1000.0
岩手県	8	3562.5	2227.1	7000.0	1000.0
宮城県	14	7132.1	2605.0	10000.0	2000.0
秋田県	8	2531.3	2002.3	7000.0	800.0
山形県	6	6383.3	4226.3	10500.0	1500.0
福島県	12	9666.7	11790.5	35000.0	500.0
茨城県	9	3844.4	1424.9	6000.0	2000.0
栃木県	9	4277.8	1754.8	6300.0	1000.0
群馬県	14	4896.4	3093.7	13650.0	1600.0
埼玉県	16	7162.5	6951.9	25000.0	100.0
千葉県	18	4011.1	2985.4	10000.0	500.0
東京都	98	5579.6	4008.1	27000.0	1000.0
神奈川県	27	6029.6	4399.8	20000.0	1500.0
新潟県	8	2400.0	1407.1	5000.0	1000.0
富山県	3	3333.3	577.4	4000.0	3000.0
石川県	9	4416.7	2474.9	8000.0	500.0
福井県	8	3950.0	2050.8	8000.0	2000.0
山梨県	3	3166.7	1755.9	5000.0	1500.0
長野県	10	3388.0	2569.6	10000.0	630.0
岐阜県	11	4764.5	3684.3	12000.0	1000.0
静岡県	24	3842.1	2121.9	10000.0	1010.0

愛知県	31	5022.6	3345.8	15000.0	1500.0
三重県	13	3438.5	1843.7	7500.0	1000.0
滋賀県	5	2356.0	409.5	3000.0	2000.0
京都府	16	4118.8	2803.4	10000.0	900.0
大阪府	59	4705.3	3462.1	20000.0	0.0
兵庫県	32	3667.2	3270.2	20000.0	1000.0
奈良県	5	2600.0	1710.3	5000.0	1000.0
和歌山県	8	5500.0	5318.4	18000.0	2000.0
鳥取県	4	1750.0	957.4	3000.0	1000.0
島根県	5	5010.0	790.9	6000.0	3800.0
岡山県	12	4025.0	2767.4	11000.0	500.0
広島県	18	3803.9	3271.6	15000.0	400.0
山口県	6	3350.0	2182.4	6500.0	900.0
徳島県	5	2396.0	1092.7	3000.0	480.0
香川県	5	2324.0	1079.9	3500.0	1000.0
愛媛県	6	2500.0	1218.2	4000.0	400.0
高知県	5	5250.0	5640.3	15000.0	1500.0
福岡県	33	7342.5	4058.0	20000.0	1.0
佐賀県	5	7600.0	6767.6	15000.0	2000.0
長崎県	11	2550.0	1485.8	5000.0	1000.0
熊本県	12	3062.5	2058.1	7000.0	750.0
大分県	9	4422.2	2074.7	7000.0	1000.0
宮崎県	10	4836.0	2975.8	10000.0	2000.0
鹿児島県	7	2642.9	1144.3	4500.0	1000.0
沖縄県	6	3375.0	1185.8	5000.0	2000.0

表. 緊急避妊ピル処方時に留意していること

都道府県	緊急避妊ピル処方に際しての留意点
北海道	失敗する可能性の説明。
北海道	あくまでも緊急であることを十分に説明している。
北海道	特にはないですが気がついたこととして(1)施行した同じ月内でもう一度緊急ヒニンをひつよとした人がいました。いづれもしっかり注意をした方々でした。
北海道	妊娠の可能性あり
北海道	ドオルトン、プラノバルはともによく知られている薬ですので、緊急避妊ピル希望で来院し、同剤を処方する際、5000円は少し高い気もするが、内服法や、妊娠率、副作用、作用??等の指導料として理解してもらっています。
北海道	避妊効果、副作用について説明。次回の生理がいつごろ来るかについても話